

三田市立ゆりのき台中学校

「合同体育」（第30回「体育大会」）速報

1. 日時 1年生 9月15日(水) 8:55~10:45(1、2校時)
2年生 10:55~12:45(3、4校時)
3年生 9月15日(木) 8:55~10:45(1、2校時)

2. 場所 本校グラウンド

3. スローガン 「同心協楽 YURINOKI 2021」

4. プログラム

I. 開会

1. 生徒会長挨拶(3年生のみ) 2. 生徒代表挨拶 3. 諸連絡

II. 競技

1. ラジオ体操 2. キャッチ・ザ・フューチャー(フリスビー)
3. 女子 6×100mリレー
4. 男子 5×200mリレー(1年生のみ6×100mリレー) 5. 玉入れ2021

III. 閉会

1. 成績発表 2. 表彰 3. 生徒会副会長挨拶(3年生のみ)
4. 学校長挨拶 5. 諸連絡

5. ブロック

2021 合同体育 各ブロック編成表

	赤	青	黄	緑	ピンク	オレンジ
1年	3	4	1	5	2	6
2年	3	5	6	4	2	1
3年	2	1	3	4	5	6

※プログラムは学年別で行いますが、各学年の得点を合計して総合優勝を決めます。

6. その他

○保護者の方の参観はできません。

○雨天の場合は延期します。メール等での連絡は行いません。

○「新型コロナウイルス」感染症の状況が更に悪化する場合は、延期または中止とすることもあります。

《プログラム表紙絵》

最優秀賞



優秀賞



生徒代表挨拶

< 1年生 >

私たちは、今日戦えることに感謝し、今まで一緒に練習してきた仲間たちと正々堂々と戦いたいと思います。

< 2年生 >

私たちは今日、楽しみにしていた合同体育を迎えることができました。コロナ禍のなか、仲間と一緒に練習ができることが当たり前で

はなくなつたなかで、改めて仲間と喜びあったり悔しがったりする
そういう時間が大切だと気づかされました。

今日、合同体育ができることに、また開催してくれた人に感謝して、
競技に一生懸命取り組みましょう。

< 3年生 >

体育大会が合同体育になり、コロナや天候の影響で開催されるか
どうか不安でした。予定通りの練習もできませんでしたが、先生方や
いろいろな方々の協力で合同体育を開催できることを感謝します。

昨日、休み時間に1、2年生の合同体育を見て、一緒に競技はでき
ませんが、一生懸命頑張っている後輩たちの姿を見て、「私たち
3年生も頑張ろう」と思いました。

中学校生活最後の合同体育。後輩たちの手本になれるよう3年生
全員で、各競技を全力で楽しんでいきましょう。

競技成績

< 総合 >

優勝 オレンジブロック（3年6組、2年1組、1年6組）

準優勝 青ブロック（3年1組、2年5組、1年4組）

< 1年生 >

優勝 1組

準優勝 3組

< 2年生 >

優勝 1組

準優勝 4組

< 3年生 >

優勝 1組

準優勝 4組・6組

合同体育を終えて

(3年生)

*クラスの取り組み

- コロナウイルスがなかったら、友だちの近くに行って大声で応援したけれど、今年の合同体育は、ソーシャル・ディスタンスをとって、心の中でいっぱい応援できました。しかし、リレーの時は少し違いました。周りも少し盛り上がっていて、別のブロックを私たちのブロックが抜いた時、とても大きな叫び声も聞こえました。その時、私は、みんながコロナを忘れて思いっきり応援できているな、と思いました。
- コロナのことも考えて、周りとは近距離で話したり、大声を出して応援したりできなかったけど、その中でクラスの温かさを感じたのはテント下でのちょっとしたかけ声だったと思います。競技から帰ってきたときに、「おつかれ！」とか「頑張った。すごかったよ。」っていう声が飛び交う雰囲気がすごく良かったです。結果が良くても悪くても、笑って「おかえり」って言えるクラスなんだなって改めてこのクラスで良かったと思えました。
- みんな友だちが競技に行くときに「頑張れ！」と一声かけて、帰ってきてどんな結果であっても「おつかれ！」「良かったよ！」と声をかけていたので、「いいなー」と思いました。また、応援中もみんな距離をとって取り組んでいたのが良かったと思います。
- 体育の授業でもほとんど練習する時間もなくて、自分も皆も満足のいくような練習にならず、予行練習のときは、皆本番より本気を出さずに取り組んでいました。けど、本番が始まってブロックもクラス全体での声かけも増え、競技が始まったときや始まる前に移動するときも声援がありました。特に、リレーでは自分たちも一緒に走って参加するように応援して、走る人も皆の思いを背負って走っているような姿を見て、クラスが一つになって協力しているなと思いました。
- どこでまとまり、どこでほどけるということなく、クラスはずっとまとまって、みんなが合同体育に参加できていたように思います。昨年度に引き続き、本番に向けての練習がなかなかできないなか、「この程度か」と諦めるのではなく、「この中で一番を目指す！闘うのは自分自身(クラス)だ！」と燃え上がったからこそ、各競技や学年。ブロックの順位で、数字として良い結果を残せたのではないかと思います。一人一人がバラバラでは絶対に得られなかったこの結果、そしてこの思い出は、今後のクラスの成長をどんどん加速させていく材料にもなると思います。まとまり・団結・きいう力が命のこの環境を大切にしたいです。

○フリスビーやリレー、玉入れなどの競技は、みんな一生懸命で、全力をつくしていました。それだけでもとても素晴らしいと思います。でも、クラスが一つにまとまった瞬間といえば、一番はテントの片付けでした。私も正直疲れていましたが、みんな「疲れたけど3年だからね！」と言って、テントを一生懸命に片付けていました。友だちを自分の手があいたら手伝いにいったり先生にいろいろ報告にいったり、この行動がクラスで団結した瞬間だと感じました。3年だからこそするテントの片付けは、1・2年生の代表となる行いで、とても良かったと思います。この行いが次の3年生に引き継がれる、といったらかっこ良いですが、本当に、この少しの行いが次に響くのではないかなと思いました。

*自由メモ

- 規模は小さめでしたが、他の学校が延期している中、予定通りに開催して下さった先生方に、大きな「愛」と「感謝」を伝えたいです。この学年のみんなと先生方だったら素敵な「体育大会」ができたはずなのにと悔しいですが、これはこれで良い思い出だと思います。
- コロナがなかったらもっとたくさん競技ができて、もっと応援できたんだろうなと思いました。けど、今回は今回で、フリスビーは入ってきたり違う楽しみ方ができて、総合でも学年でも最高の結果がでたので良かったです。
- コロナとか台風とかで競技が減ったり日にちが変わったりしたけど、制限された中での最高の「合同体育」になったと思います。よくよく考えてみると、「コロナでさまざまなことが制限される」とよく言うけど、その中での楽しみ方はたくさんあって、この時代だからこそ作れる思い出があるんじゃないかと「合同体育」をとおして思いました。「疲れたー」と言いながらもとっても楽しかったし、「合同体育」ができたことだけでも感謝だなと思いました。
- コロナの影響で「体育大会」が「合同体育」になってしまって競技種目などが減ってしまって、とても悔しかったです。でも、できることが減ってしまってもクラスみんなや同じブロックの人たちは協力して、できることを全力で取り組んでいたのととても良かったです。なのでこれからも、できることが限られていても、そのできることを全力で取り組みたいなと思いました。
- 最後の「体育大会」のようなものを、本当に望んでいた形ではできなかったけどやることができ、すごくありがたかったし良い思い出になりました。初めてのクラスとしての行事を精一杯楽しむことができうれしかったです。合唱コンクールも楽しみになったし、頑張りたいです。合唱コンクールでは1位になりたいです。コロナには早くおさまってほしいと強く思うきっかけにもなったので、合唱コンクールや修学旅行はちゃんとできるようにコロナ対策をしっかりしようと思いました。

○先生の話を書くときは聞く、静かにするところは静かにする、そんなメリハリがあるから、スムーズな楽しい体育になったんだと思います。コロナ禍で「合同体育」もない学校があるなか、制限はあったけど行えたこと、先生方にも感謝でいっぱいです。

(1・2年生)

*クラスの取り組み

- 自分のクラスが負けそうな時や、勝ちそうな時とかのみんなの応援がまとまっているな、と思いました。今回は、私たちのブロックは良くなかったんですが、その時もあきらめずに応援していたところがさらに良かったと思いました。しかし、ちょっと密になりすぎていたので、少しそこは残念だったと思います。コロナの影響で大声で応援することはできなかつたんですが、みんなの目線や、テントの中でしか聞こえない声の「おいしい」や「いい調子」などの応援にすごく一致団結を感じました。これから、たくさんの行事がこの1年でたくさんあるので、その時もこのような形でみんなが一つにそろそろきっかけだったらいいと思います。
- 種目が終わってゆっくり歩いて帰ってくる人たちに向かって、「すごー！」「がんばったね！」などのことばをたくさん言って拍手をして、選手を迎えていたのがとても印象的で良いなと思いました。私のクラスは頑張った人たちに心から拍手ができるような優しい人たちがいることを知りました。
- どの競技もかなり良い成績だったので、入賞を期待していました。発表で私たちのグループの結果を聞いて、みんな喜んでいたと思います。コロナ禍でもみんな楽しんでいたと思います。マスクをブロックの色でそろえた時も、ブロックとしての意識が高まっていました。

*自由メモ

- 今回はコロナのこともあって競技や練習は十分にはできなかつたけれど、できなかつたことも、本番になって急にうまくいくことばかりで、予想のできないようなものでとても面白かったです。初めての中学校の「合同体育」はイメージとは違ってたけど良かったです。
- 私がでた競技は一つしかなかつたけど、見ているだけで楽しめて、競技している人は楽しみながらも本気でできていて、とても「応援したい！」という気持ちになれました。今日とれた結果は、みんなが本気で取り組み、団結したからこそその結果だと思いました。
- リレーに悔しさをもちました。また、フリスビーは感動で、本番にみんなが強く、意外と楽しかった「合同体育」になったと、私は思いました。体調は

十分ではなかったけど、自分のできる本気は出しました。すごく楽しかったです。

